

2021年11月

全国の教会・伝道所の女性会のみなさま

日本バプテスト女性連合
6・23「沖縄（命どう宝）の日」推進委員会

「祈り便」第57信（12月～2022年3月）のご案内

主の平和

11月に入り、アドベント、クリスマスの準備にとりかかられていることと思います。平和の主の降誕を待ちながら、ともに祈りをあわせられますことを感謝いたします。

「祈り便」第57信をお送りします。ご掲示のほどよろしく申し上げます。

10月の衆議院選挙では、防衛力増強を掲げる与党他が過半数を占める結果となりました。コロナ危機の中で増えている困窮者、自死者がいる中、莫大な税金が軍備費に組み込まれることは本当の民意なのでしょうか。現在宮古島をはじめとする南西諸島の軍事基地化が、ほとんどメディアに報じられないまま進められています。これらの島々では、自衛隊のミサイル基地が次々と建設され、公道を軍事車両が走り、空港の軍事利用が優先され、住宅からわずか250mのところには弾薬庫が作られているのです。

76年前に戦争放棄を掲げたはずの私たちに再び戦争の危機が忍び寄っています。沖縄ではすでに、人びとの安心で安全な生活が奪われています。子どもたちの居場所である保育園や学校の庭に米軍機から物が落下する危険が常にあること。深夜も爆撃機の轟音に眠れない夜を重ねること。後を絶たない女性への性暴力。それらの事実に向け、そこで声を上げる人びとと共に、主の平和を求めて祈っていきたいと願います。その祈りが、次の世代へ、持続可能な社会を手渡すこととなるのではないのでしょうか。

主の平和をともに祈りつつ